

もったいない! 未来のために  
母の視点で**よりも**で見直し  
次世代に借金、リスクを残さない

# 県議会議員 西村久子 県政報告

第42号

発行 西村久子

彦根市甲崎町

TEL・FAX 43-4700

Eメール hisako@country-farm.net



## 今日よりも明日

4月、彦根市長選挙です。市民一人一人が、私たちのまち彦根について、どうありたいのか真剣に考え、投票という最大の権利で新しいリーダーを選任いただきたい。くれぐれも無駄にすることなく、投票率を上げてほしい。近年の傾向として、彦根市の投票率は県下最底辺をさ迷っています。前回の市長選挙投票率は44.89%、その前が47.19%です。彦根のまちに活気が感じられないのも、こうした我々市民の無関心が原因していることを反省しなければ…と思います。



彦根…どんなまちであってほしい? 私は稲枝の出身です。稲枝町が彦根市に合併の時、稲枝の住民は、「これで我々は、全国どこに行っても、彦根市民です。!」と言える。国宝彦根城のある彦根市、開国の祖大老井伊直弼、日本の歴史を開いた彦根…私たちは彦根市民と言えることに誇りを感じたのです。

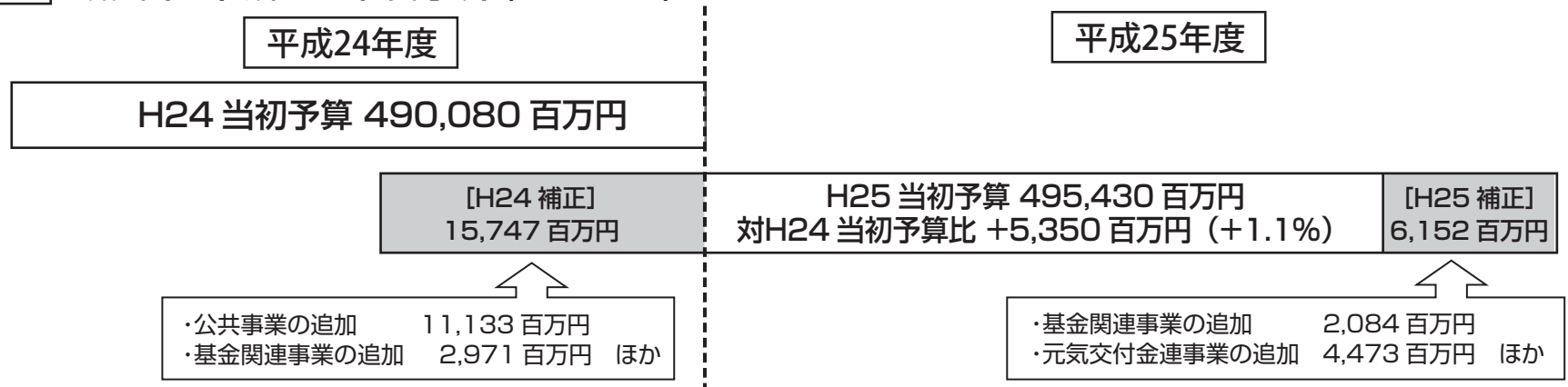
「彦根に行く…」と買い物に、映画に、わくわくと誘い合って出かけました。子供を連れて彦根城へも度々出かけました。レジャーセンターも懐かしいです。まちは輝いていました。

…車社会となって暮らしの環境は大きく様変わりしたのは、全国同様です。しかし、我々が羨望したほんまもんの彦根という宝を持ちながら、今、彦根は周りにその勢いを示せなくなっている…と思われませんか? 本来の彦根は「こんなもんじゃない!」…ほんまもんの魅力をうまく活かして全国へ発信、もっと輝ける存在でありたいと思われませんか。大学も高校も、彦根は学園都市です。その若者が、もっと活動できる環境づくり、そして「彦根に住みたい…」と感じられるような仕掛けを、一緒に作り出したいですね。湖周道路は一日2万台の通行があります。彦根市の湖岸延長16,7km はこれからの宝でしょう。

恒例の梅まつりから、桜祭り、ゆかた祭り、総踊り、お城祭り・・・長浜でも盆梅、曳山祭り・・・同じようなことをやっっているながら、隣りの方が輝いているように見えます。彦根もそうありたい。県との関係ももっと素直に温かみのある共働を、そして、国とのパイプはやはり必要でしょう。必要な情報を迅速にキャッチ、市政に反映できるよう、連携が必要です。

彦根の明日は、あなたの一票で決まります。みんなで、「こんなもんじゃない、ほんまもんの彦根を輝かせるよう…」投票に行きましょう…。

表1 滋賀県 平成25年度予算(一般会計)



○H25 当初予算と今回追加する補正予算との総額 517,329 百万円  
⇒対H24 当初予算費 +27,249 百万円 (+5.6%)  
本県としても、国の経済対策に呼応して、当初予算と今回計上する補正予算により一体的に対応することで、切れ目のない経済対策を実行していく

表2 平成24年度「学校施設環境改善交付金」内定状況一覧(補正予算)

設置者名	総内定額(千円)	算定の対象とした事業	設置者名	総内定額(千円)	算定の対象とした事業
大津市	472,906	大規模改造(空調整備18校・他1校)	東近江市	599,294	22校園大規模改造(空調、プール、危険改築他)
彦根市	28,731	佐和山小(屋外教育環境)市民体育センター(耐震化)		503	地震補強(大震災復興特別会計)
長浜市	681,362	25校大規模改造(教育内容、空調、屋外教育環境)	米原市	23,566	3校大規模改造防災機能強化
守山市	53,563	6校園(屋外教育環境、太陽光発電)		51,089	坂田小新増築・第1次認定
栗東市	173,446	6校園(空調、トイレ)	日野町	191,515	9校(教育内容、トイレ、老朽)
	2,692	防災機能強化・大震災復興特別会計	竜王町	44,328	1校大規模改造(体育館)
野洲市	105,008	中学校(柔剣道場新築)	豊郷町	10,100	1校(太陽光発電等)
湖南市	136,154	4校大規模改造(トイレ、プール)	草津市	4,185	2校防災機能強化

裏面に続く

安倍政権が打ち出した早急なる経済再生に向けて、1表に示す通りの大型補正が組まれました。効果を早期に発現させるために、今計画のあるそして25年度内に完成する事業に対して補正が組まれたところです。2表は、申請のあったものに対する国の内定状況ですが、皆さんどうご覧になりますか？

ここに掲載分は学校施設関係のものだけですが、他の自治体に比べて彦根市は極端に少ない。例えば、学校の空調設備は、彦根市で普通教室では議会質問に「しない」と答弁されており、計画すらありません。

猛暑傾向の近年、教育環境を整えることは必要であり、今回の補正は計画のある市町にとっては絶好の機会でした。施工関係業者さんにおいても、長引く不況の中で、喉から手が出るほど欲しい公共事業であっただけに、仕事量の少ない予測は、残念なことと言わざるを得ません。

彦根市では、突然の補正予算であり、条件が整わず、空調の計画がなかったので申請していない。・・・とのことですが、こうしたことから、国とのパイプも強くして、情報を早くキャッチすることがとても大切なことと考えます。

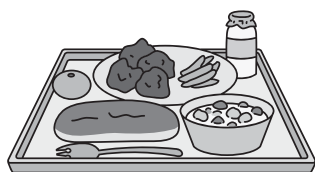
## 県立河瀬中学校における 圏域との連携について

彦根市においては、現在中学校の学校給食を近隣自治体と歩調を合わせ、定住自立圏域内で施設建設を計画中であり、既に場所も決定を見ておりますが、その建設地の一番近い中学校に滋賀県の中高一貫教育校の一つ、滋賀県立河瀬中学校・高等学校があります。

圏域で取り組む事業の中に、県立という母体であるがゆえに、全く給食の提供問題に蚊帳の外である・・・というのはいかがなものでしょうか。通学は、全県域とされながらも、近在の中学生が大半であります。

まして、建設地に一番近い距離にありながら、給食検討の実態は聞いておりません。現在、県内中学校における給食実施率は低い状態ですが、中学校学校給食の必要性は高まり、県としての取り組みが必要と考えます。

そこで、今回彦根市において建設される近隣町と共同しての給食センターに、県として河瀬中学校も組み入れることについて、応分の負担をすれば、学校給食法に見合うものとして県立での義務教育校の責務を果たせることになると考え、見解を求めます。



参考（義務教育諸学校における教育の目的を実現するために…義務教育諸学校の設置者は、当該義務教育諸学校において学校給食が実施されるように努めなければならない（学校給食法第4条）。

**答** 学校給食につきましては、県教育委員会としては、成長期にある児童生徒の健康の増進、体位の向上を図ることはもちろんのこと、食に関する指導を効果的に進めるための教材として、大変重要なものであると考えております。

ご提案の、彦根市に建設される給食センターに、県立河瀬中学校を組み入れる場合には、既に一定のスケジュールをもって、設置しようとしている市町の合意を得ることが重要となります。

その後、分担金や運営費などの費用面や運営方法等についての協議も必要となりますことから、ご提案につきましては、慎重に検討してまいりたいと考えているところです。

また、同様に、防災危機管理の緊急連絡網について、河瀬中学校と彦根市教育委員会との情報の共有を図ることを提案いたします。

自然災害を含め、不審者出没等いろいろな災害や事件が考えられますが、時によっては生徒本人も帰宅困難になり兼ねないことも想定でき、県立河瀬中学校にとっても有用なシステムとなると考えます。

命に係わるこの問題に対して、県市連携はどのようになっているのでしょうか。広域で連携を密にして危険から命を守る視点から、ぜひ検討いただきたく見解を求めます。

**答** 現在、県教育委員会が知り得た犯罪情報等は、速やかに県立学校及び、市町教育委員会へ連絡しております。そして、市町教育委員会はその情報を各市町立学校へ連絡することにより、県内全ての学校へ伝わるようになっております。

また、県立河瀬中学校では、「湖東圏域メールシステム」を活用する中で、災害や不審者事案などの地域情報を得て、保護者にお伝えしておりますが、県立河瀬中学校と彦根市教育委員会とが直接に情報共有するには至っておりません。

もとより、彦根市で起こった身近な災害や不審者情報を県と市がより緊密に、また、より広く情報共有することは有益であり、ご提案にありました、県立河瀬中学校と彦根市教育委員会との情報共有につきましても、より一層連携が密になるようにしてまいりたいと考えております。



## 西村久子事務所

彦根市甲崎町19-1（稲枝北駐在所より西へ約100m 南側道路沿い）  
定例政調会 第1金曜日 午後7時～10時

ご意見を  
お聞かせください。 Tel 0749-43-2020 Fax 0749-43-4700

西村久子ホームページ（ブログ）

西村久子 活動日記

<http://nishimura-hisako.net/>

